

令和6年度 事業報告書

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月 31日

社会福祉法人海部連福社会

令和6年度 事業報告書

(自) 令和 6 年 4 月 1 日
(至) 令和 7 年 3 月 3 1 日

社会福祉法人海部連福祉会

1 法人の概要

主たる事業所の所在地 愛知県愛西市給父町北部24番地	電話番号 (0567)37-3338	代表者氏名 理事長 土方君春
法人認可年月日 平成12年6月13日	法人認可番号 12令障援第144-3号	設立登記年月日 平成12年6月16日

2 法人の行う事業

事業の種類		施設種別	名称	管理者	定員	職員数
社会福祉事業	第二種 社会福祉事業	障害福祉サービス事業 生活介護	虹の里八開	位田泰一	30名	29名
		短期入所	虹の里八開	林 秀臣	2名	兼務
		共同生活援助	虹	位田泰一	6名	14名
		短期入所	虹	位田泰一	2名	兼務
公益事業		日中一時支援事業の 受託	虹の里八開	位田泰一	空床型	兼務
収益事業		該当なし				

3 役員等の状況

役職	氏名	就任年月日	備考	役職	氏名	就任年月日	備考
理事長	土方 君春	令和5年 6月21日		理事	竹田 守節	令和5年 6月21日	
理事	立松 啓子	令和5年 6月21日		〃	岡屋 智子	令和5年 6月21日	
〃	浅井 晴美	令和5年 6月21日		監事	沢田 一郎	令和5年 6月21日	
〃	位田 泰一	令和5年 6月21日		〃	加藤 憲治	令和5年 6月21日	

役 職	氏 名	就 任 年 月 日	備考	役 職	氏 名	就 任 年 月 日	備考
評議員	森 文雄	令和3年 6月24日		評議員	三輪 好一	令和3年 6月24日	
〃	鷺野 聡明	令和3年 6月24日		〃	服部 安里	令和3年 6月24日	
〃	中野 義光	令和3年 6月24日		〃	鷺野 峰生	令和6年 6月 6日	
〃	甲斐 裕二	令和3年 6月24日					

役 職	氏 名	就 任 年 月 日
苦情解決第三者委員	沢田 一郎	令和5年10月 1日
	大脇 英樹	令和5年10月 1日

4 理事会・評議員会・監事会開催状況

(1) 理事会

開 催 年 月 日	議 事 内 容
令和 6 年 6 月 6 日	決議事項 1 令和5年度事業報告について 2 令和5年度法人会計計算書類について 3 退任に伴う評議員の選任について 4 評議員会の開催について その他報告事項等
令和 6 年 9 月 2 5 日	決議事項 1 虹の里八開大規模修繕工事の契約方法について 2 虹の里八開大規模修繕工事見積依頼資格について 3 虹の里八開大規模修繕工事見積依頼業者について 4 虹の里八開大規模修繕工事請負契約について
令和 7 年 1 月 2 2 日	決議事項 1 令和6年度法人会計第1次補正予算について 2 評議員会の開催について その他報告事項等
令和 7 年 3 月 1 7 日	決議事項 1 令和6年度法人会計第2次補正予算について 2 令和7年度事業計画について 3 令和7年度法人会計予算について 4 評議員会の開催について その他報告事項等

(2) 評議員会

開 催 年 月 日	議 事 内 容
令和 6 年 6 月 2 0 日	決議事項 1 令和 5 年度事業報告について 2 令和 5 年度法人会計計算書類について その他報告事項等
令和 7 年 1 月 2 9 日	決議事項 1 令和 6 年度法人会計第 1 次補正予算について その他報告事項等
令和 7 年 3 月 2 6 日	決議事項 1 令和 6 年度法人会計第 2 次補正予算について 2 令和 7 年度事業計画について 3 令和 7 年度法人会計予算について その他報告事項等

(3) 監事会

開 催 年 月 日	議 事 内 容
令和 6 年 5 月 2 3 日	令和 5 年度 決算・法人業務監査

5 施設運営の状況

◇虹の里八開（生活介護）

定員 30名

施 設 運 営	年度方針	・虐待防止・身体拘束適正化委員会を定期的を開催し利用者様の権利擁護に努める。全職員に対して研修を行い権利擁護に関する職員の意識の向上を図る。また、虐待と思われる言動を発見した際の通報義務についても周知徹底していく。 ・利用者様への充実した支援を実施するため人員の積極的な確保に努める。施設内研修年間計画に基づき研修を実施し、職員のスキルアップを図る。
	実施状況	・虐待防止・身体拘束適正化委員会は最低限の開催にとどまり、開催数を増やして利用者様の支援について見直すことはできなかった。研修にて職員の権利擁護に関する意識の向上に努めた。通報義務については、研修において全職員に周知することはできているが、通報するに至るまでの相談はなく、まだ定着できていない。 ・施設内研修年間計画に基づき研修を実施することができた。
利用者支援	年度方針	・職員の利用者支援に対する安全管理の意識を高めるとともに、ヒヤリハットの収集を増やし、その検証から予測されるリスクに対して適切な対応を行い、利用者が安心して活動できる環境づくりに努める。
	実施状況	・職員の安全管理に対する意識には差があり、リスクマネジメントが十分ではない。事故報告書の提出はあったが、ヒヤリハットについては報告がなかった。報告の方法やヒヤリハット事例の報告方法について検討が必要である。

行事等の実施状況（全体）

年 月 日	行事等の名称	区分	内 容
令和6年4月 3日	バスドライブ（花見）	療育	パンダ・イルカ（天王川公園）
3・17・24日	音楽療法	療育	音楽療法士による音楽療法 各グループに分かれて音楽を楽しむ
5日	バスドライブ（花見）	療育	ライオン（天王川公園）
18日	読み聞かせ	療育	ボランティアによる本の読み聞かせ
22日	体重測定	健康	利用者全員
26日	誕生日会 お菓子作り	行事	誕生月の利用者を利用者と職員で祝う パインヨーグルトケーキ
5月 8・23・29日	音楽療法	療育	音楽療法士による音楽療法 各グループに分かれて音楽を楽しむ
16日	読み聞かせ	療育	ボランティアによる本の読み聞かせ
17日	バスドライブ	療育	パンダ・イルカ（木曽三川公園）
17日	避難訓練	防災	利用者全員参加
27日	体重測定	健康	利用者全員参加
31日	誕生日会 お菓子作り	行事	誕生月の利用者を利用者と職員で祝う チョコケーキ
6月 5日	バスドライブ	療育	パンダ・イルカ（稲沢市 薔薇園）
5・19・26日	音楽療法	療育	音楽療法士による音楽療法 各グループに分かれて音楽を楽しむ
20日	読み聞かせ	療育	ボランティアによる本の読み聞かせ
24日	体重測定	健康	利用者全員
28日	誕生日会 お菓子作り	行事	誕生月の利用者を利用者と職員で祝う りんごジャムのケーキ
7月 3日・10日・17日	音楽療法	療育	音楽療法士による音楽療法 各グループに分かれて音楽を楽しむ

4 日	バスドライブ	療育	ライオン（愛西市 赤蓮保存田）
5 日	七夕会	行事	3 グループ合同
1 8 日	読み聞かせ	療育	ボランティアによる本の読み聞かせ
2 2 日	体重測定	健康	利用者全員
2 2・2 3・2 5・2 6 日	健康診断	健康	利用者全員（愛西市八開診療所）
2 6 日	誕生日会 お菓子作り	療育	誕生月の利用者を利用者と職員で祝う ココアケーキ
8 月 6 日	バスドライブ	療育	パンダ・イルカ（稲沢市 ひまわり畑）
7 日・2 1 日・2 8 日	音楽療法	療育	音楽療法士による音楽療法 各グループに分かれて音楽を楽しむ
9 日	スイカ割り・夏祭り	行事	利用者全員参加
2 2 日	読み聞かせ	療育	ボランティアによる本の読み聞かせ
2 6 日	体重測定	健康	利用者全員
3 0 日	誕生日会 お菓子作り	行事	誕生月の利用者を利用者と職員で祝う きな粉と小豆のケーキ
9 月 4・1 1・1 8 日	音楽療法	療育	音楽療法士による音楽療法 各グループに分かれて音楽を楽しむ
6 日	バスドライブ	療育	ライオン（海津市 奥条の滝）
6 日	避難訓練	防災	利用者全員参加
1 1 日	バスドライブ	療育	パンダ・イルカ（海津市 奥条の滝）
1 9 日	読み聞かせ	療育	利用者全員
2 7 日	誕生日会 お菓子作り	行事	誕生月の利用者を利用者と職員で祝う チーズケーキ
3 0 日	体重測定	健康	利用者全員

10月 2・9・30日	音楽療法	行事	音楽療法士による音楽療法 各グループに分かれて音楽を楽しむ
6日	八開地区市民体育大会	行事	利用者13名参加
15・16・17・18日	一日外出	療育	利用者全員（ヨシヅヤ津島本店）
17日	読み聞かせ	療育	ボランティアによる本の読み聞かせ
21・22・23・24日	芋掘り	行事	理事長所有サツマイモ畑 グループ別で参加
21日	インフルエンザ予防接種	健康	七宝病院往診
25日	誕生日会 お菓子作り	行事	誕生月の利用者を利用者と職員で祝う かぼちゃケーキ
28日	体重測定	健康	利用者全員参加
11月 6・20・27日	音楽療法	行事	音楽療法士による音楽療法 各グループに分かれて音楽を楽しむ
15日	バスドライブ	療育	ライオン（紅葉）
21日	読み聞かせ	療育	ボランティアによる本の読み聞かせ
22日	レインボーツアー	行事	施設内イベント 利用者28名参加
25日	体重測定	健康	利用者全員
29日	誕生日会 お菓子作り	行事	誕生月の利用者を利用者と職員で祝う 栗のケーキ
12月 2・3・4・5・6日	みかん狩り	行事	大川みかん農園に少人数ずつで参加
4・18日	音楽療法	療育	音楽療法士による音楽療法 各グループに分かれて音楽を楽しむ
19日	読み聞かせ	療育	ボランティアによる本の読み聞かせ
20日	誕生日会 お菓子作り	行事	誕生月の利用者を利用者と職員で祝う チョココーヒケーキ
23日	体重測定	健康	利用者全員

25日	クリスマス会	行事	利用者30名 保護者12名参加
27日	忘年会	行事	利用者全員
令和7年1月 8・15・29日	音楽療法	療育	音楽療法士による音楽療法 各グループに分かれて音楽を楽しむ
14日	二十歳を祝う会	行事	新成人1名
15・17・20・21日	初詣	行事	3グループに分かれて参加
16日	読み聞かせ	療育	ボランティアによる本の読み聞かせ
27日	体重測定	健康	利用者全員
31日	誕生日会 お菓子作り	行事	誕生月の利用者を利用者と職員で祝う ブルーベリーケーキ
2月 3日	節分（豆まき）	行事	利用者全員参加
5・19・26日	音楽療法	療育	音楽療法士による音楽療法 各グループに分かれて音楽を楽しむ
14日	誕生日会 お菓子作り	行事	誕生月の利用者を利用者と職員で祝う レモンヨーグルトケーキ
17日	避難訓練	防災	利用者全員参加
20日	読み聞かせ	療育	ボランティアによる本の読み聞かせ
28日	体重測定	健康	利用者全員
3月 5日・12日・27日	音楽療法	療育	音楽療法士による音楽療法 各グループに分かれて音楽を楽しむ
13日	読み聞かせ	療育	ボランティアによる本の読み聞かせ
17・18・19・21日	喫茶体験	行事	利用者全員
24日	体重測定	健康	利用者全員
28日	誕生日会 お菓子作り	行事	誕生月の利用者を利用者と職員で祝う イチゴケーキ

〔グループ活動状況〕

ライオングループ

創作では、色や材料を選ぶ際、十分に時間をとり、職員と相談しながらも自分で決定するということを大切にしながら活動を行った。体力づくりとして、軽運動を行い、音楽に合わせて楽しく体を動かしてもらえ活動を取り入れた。また、軽作業では他グループと一緒に自主製品の製作に取り組み、個々の能力に合わせて役割を分担することで意欲の向上につなげた。本人主体の活動を行うことを目的として、利用者本人にリクエスト活動を聞き取り実施したが、リクエストの内容としては前年度とほぼ同であった。外出する機会も多く取り入れ、バスドライブや気候の良い日には公園などに出かけ、季節を感じてもらえるよう支援した。

パンダグループ

療育活動を行うにあたり、すべての活動において利用者一人ひとりのペースに合わせて動作を引き出すために声かけや促しを行った。創作活動では、個人のアルバム作りを行い、そのなかで「つかむ」「たたく」といった動作をできるかぎり利用者に行ってもらうことで、身体機能の維持を図ることができるよう支援した。運動や缶つぶしも同様に自動作での作業を促し、ひとりで難しい場合には職員と一緒に身体を動かしてもらっている。また、活動に楽しく参加してもらうため、職員とのコミュニケーションを大切に、活動の中で笑顔がたくさん見られるような雰囲気作りにも努めた。施設外での活動を積極的に行い、散歩やバスドライブといった活動を多く取り入れた。

イルカグループ

在籍人数が少ないため、ほとんどの活動において他グループと一緒にを行った。活動では視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚といった五感に働きかけることを大切に、職員との関わりのなかで楽しんでもらえるよう環境づくりを行った。作業の中では、関節可動域の維持に努め、一つの動作にゆっくりと時間をかけ、利用者本人が自ら体を動かす場面も作ったり、職員と一緒に腕や足を動かしたりすることで身体機能の維持に努めた。施設外での活動では、利用者の無理のない範囲で散歩やバスドライブを実施した。どの活動においても健康に留意し、利用者の負担にならないよう適宜休憩を入れている。

〔施設内・外での事故とその対応〕

日時	事故の内容	対応
令和6年5月24日	午前の休憩中、他の利用者様に右頬をひっかかれてしまう。他害をしてしまった利用者様は登所時から不穏な様子がみられていたため、職員が側で見守りを行っていたが、一瞬目を離したすきに手を伸ばしており、止めることができなかった。	利用者同士を離し、他害してしまった利用者様は他の職員が別室にて対応し落ち着いてもらう。他害を受けた利用者様の外傷を確認すると、右頬に5センチ程のひっかき傷が1本と3センチ程の傷が2本見られたため、看護師による衝動を行う。他害をしてしまった利用者様は、職員が側にも近くにいる利用者様に他害をしてしまうことがあるため、職員が表情や行動を確認し注意深く見守りを行う。
令和6年6月5日	フロアーを四つ這いで移動していた利用者様の足に、職員が立ち上がってもらおうと足に触れたところ、急に立ち上がってしまい、その際に近くにいた利用者様の車いすのブレーキレバーに頭をぶつけてしまう。確認すると頭頂部に擦り傷と出血が少量みられた。	看護師が傷口の消毒と止血を行う。当該利用者様は元気があり、特に痛がる様子もみられなかった。当該利用者様は本人の意思に反した促しをした際に突発的な行動がみられることがあるため、行動を促したり体に触れたりする際には、職員が事前に声をかけ、本人の様子をみながらできる限り安心感を持ってもらえるような対応をしていく。

〔施設内研修〕

日 時	研修会・研究大会等の名称	研 修 内 容	参加職員
令和6年 4月30日	コンプライアンス研修 ～介護職員の倫理～	1 倫理とは 2 倫理の基本 3 倫理が乱れるとどうなるか 4 介護における倫理観	10名
5月27日	OJT研修の意味と目的	1 OJTとは 2 OJT研修を実施するメリット、デメリット 3 OJT研修の効果的なやり方	10名
6月24日	吐物処理の仕方と実践	1 吐物処理のポイント 2 吐物処理の注意点 3 吐物処理手順	12名
7月29日 30日	障がい者虐待防止研修	1 職員倫理綱領 2 職員行動規範 3 障害者虐待防止法の理解と対応 4 愛知県内で実際に起きた虐待事例	21名
8月24日	感染症対策研修	1 手指衛生の目的 2 手指衛生が必要な5つのタイミング 3 手指消毒・手洗いの洗濯 4 手指消毒の方法	11名
9月24日	AED実務研修	1 AEDが必要とされる症例数と救命率 2 救命の流れ 3 使用のポイント	15名
10月28日	ハラスメントの理解と防止	1 ハラスメントとは 2 セクハラ・パワハラの定義と法規制 3 ハラスメントの防止と対策 4 組織的に取り組むことが重要	9名
11月25日	接遇向上研修	1 接遇マナーとは 2 接遇マナーの5原則について	9名
12月23日	支援の質の向上 ～身体拘束の行動制限～	1 身体拘束としての行動制限 2 身体抑制と身体拘束の違い 3 身体抑制（身体拘束）の定義 4 認められる三原則 5 身体抑制（身体拘束）になる具体例 6 正しい実践方法	10名
令和7年 1月27日	レジリエンス研修	1 レジリエンスとは 2 レジリエンスが求められる理由 3 レジリエンス研修の目的 4 レジリエンスを高める方法	10名

2月25日	クレーム対応研修	1 クレーム対応の重要性 2 クレーム時の7つの接遇対応テクニック	10名
3月24日 3月28日	虐待の芽を摘むための取り組み	1 虐待の芽とは何か？ 2 「ちょっと気になる対応」(虐待の芽)を考える 3 虐待の芽は「無意識の思い込み」から発生しているかもしれない 4 福祉現場で無自覚や無意識に行われがちな虐待とその対策	21名

〔外部研修会・外部研究大会の参加状況〕

日 時	研修会・研究大会等の名称	主 催 者	参加職員
令和6年 5月22日	愛西市観光協会 令和6年度通常総会	愛西市観光協会	1名
6月6日	虐待防止研修	愛西市権利擁護支援センター	1名
6月25日	愛西市障害者地域総合支援協議会 生活支援部会	愛西市障害者地域総合支援協議会	1名
8月19日	愛西市障害者地域総合支援協議会 生活支援部会	愛西市障害者地域総合支援協議会	1名
10月11日	安全運転管理者等講習	公益法人愛知県安全運転管理者協議会	1名
10月22日	愛西市障害者地域総合支援協議会 生活支援部会	愛西市障害者地域総合支援協議会	1名
12月4日	愛知県障害者虐待防止・権利擁護研修	愛知県障害福祉課	1名
令和7年 2月18日	愛西市観光協会 令和6年度臨時総会	愛西市観光協会	1名
3月21日	愛西市障害者地域総合支援協議会 生活支援部会	愛西市障害者地域総合支援協議会	1名

◇虹（共同生活援助）

定員 6名

施設運営	年度方針	・虐待防止・身体拘束適正化委員会を定期的に開催し利用者様の権利擁護に努め、話し合った内容について全職員に周知する。利用者様の人権尊重や個人の尊厳、プライバシーに配慮した支援サービスに取り組むとともに、利用者の虐待防止に努める。
	実施状況	・利用者様の権利擁護について十分に話し合うことができなかった。職員の利用者に対する不適切な支援への対応は、職員研修を実施して理解を促している。
利用者支援	年度方針	・土日祝日の開所に向け、人材の確保に努める。 ・個別支援計画の作成にあたり、利用者一人ひとりの意志や人格を尊重し、利用者の立場になって考えていく。
	実施状況	・十分な人材確保が行えず、土日祝日の開所をすることができなかった。男女別で少人数ずつの利用も考慮し少しでも開所できるように検討する。 ・個別支援計画については、要望及び意向を確認し、半年に1回、個別支援計画を作成した。サービス管理責任者・生活支援員によるモニタリングも行い、サービスの向上に努めた。

〔入居者の障害支援区分〕

令和6年3月31日現在

区分	区分 4	区分 5	区分 6	合計
男		1	3	4
女			2	2
計		1	5	6

〔生活支援の状況〕

- ・食事やトイレ、着替えといった場面では、利用者一人ひとりの状況を把握し、ひとりでできる部分はできる限り自分で行ってもらえるよう促し、生活動作の維持に努めた。
- ・常時、男女1名ずつ職員を配置し、同性介助を徹底した。
- ・余暇時間は個々の過ごし方を尊重し、安全に過ごせるよう見守りを行った。また、余暇を楽しんで過ごしていただけるよう、季節を感じられる行事やレクリエーション、夕食のテイクアウトなどを定期的に企画した。
- ・夜間は2名の夜勤者で連携の上、1時間毎に巡視を行い、利用者の状態が把握できるように努めた。
- ・家族との情報交換については、懇談会での話し合いや連絡帳を確認することで、利用者の状況や要望、意見などの把握に努めた。

〔健康管理の実施状況〕

- ・毎朝起床後と夕方に体温・血圧・脈拍の測定を看護師により行い、入居者の健康状態の把握に努めた。体調不良時には、保護者に連絡し対応を相談し対応した。
- ・排泄については、排泄記録を付け確認することで把握し、職員や保護者に連絡した。

〔施設内・外での事故とその対応〕

日時	事故の内容	対応
令和7年3月24日	夕食後のトイレ誘導時に利用者様にトイレに座ってもらい排便を促していたところ、トイレでの時間が長くなってしまったため、交流スペースのほかの利用者様の様子を確認しに行くためその場を離れた。トイレから音が聞こえて職員が戻ると、利用者様が床に倒れていた。自分から立ち上がり転倒したと思われる。	職員がボディチェックを行い、特に外傷はなく、痛がる様子もみられなかった。交流スペースには利用様が集まっておられるため、職員が必ず見守る必要がある。職員が他利用者の支援のため交流スペースを離れる際には、他の職員に声をかけ、離れることを伝え、見守りを代わってもらうよう対応する。

◇短期入所事業 定員 2名

実施状況 随時受け入れをした。
令和6年4月～令和7年3月までの1年間で12名が利用。
延日数は219日であった。

◇日中一時支援事業 定員 空床型

実施状況 随時受け入れをした。
令和6年4月～令和7年3月までの1年間で2名が利用。
延日数は14日であった。